

【いきいきキャンパスライフプロジェクト】アビー教授雪だるまを作ろう IN 庄原キャンパス を実施しました！

県立広島大学のマスコットキャラクター「アビー教授」は、よく見ると雪だるまのような姿をしていないか？庄原キャンパスと言えば雪！そこで、私たちは、庄原キャンパス内で、多くの人と一緒に自分たちの背丈くらいの大きなスノーアビー教授を作り、一列に並べて、寒い冬の写真スポットにしたい！と思い立ち、このプロジェクトを計画しました。

庄原キャンパスならではの冬場の積雪を利用したスノーアビー教授作りは、2023年の2月3日に実施しました。12月に入り、日に日に寒くなる中で、いつ雪が降るのか、準備をいつから始めるか。庄原へ来て初めての冬だったので、積雪量や積雪のタイミングをはかることができず、準備段階では、いつ実施するかを決定するのにとても苦労しました。12月末頃、ちょうど冬季休業に入ってみんなが帰省中に大雪が降ったり、撮影に使用するドローンの使い方について指導を受け、練習したり、必要な物を購入したり準備している間に、思わぬ積雪があったり。結局、イベント実施をした当日は積雪量に恵まれず、予定していたより小ぶりのスノーアビー教授が出来上がりました。それでも、作成当日や展示期間中に見学に来てくれた学生や教職員の皆さんには感謝しています。



この企画は、今年度のいきいきキャンパスライフプロジェクトとして採択していただき、予算もあったのですが、おおむね学部内の物品借用などで、実施することができました。大きな雪だるまを作るのは、とても大変な作業と思い覚悟していましたが、想像していたよりとても楽しかったです。大きなしっかりした雪だるまを作る機会はなかなか無いと思うので、今後も庄原キャンパスの冬のイベントとして、徐々により良いもの

のに改善しつつ継続して実施していけたらと思っています。今回の経験を生かし、来年からは早めに準備をして、積雪量の多いベストなタイミングで実施したいと考えています。来年こそは、もっと大きな雪だるまを作って、外部への発信してイベントのことや本学のことをアピールするなど、リベンジしたいです。

庄原キャンパスの学生の皆さん、そして春から入学する皆さん、大自然に囲まれたこの庄原キャンパスで、来年の冬、僕たちと一緒に是非雪だるまを作らしましょう！！



最後に、この企画をキャンパスライフプロジェクトでこのプロジェクトとして採択し、実現の機会を与えてくださった大学に対して、メンバー一同より感謝申し上げます。今回のことで、イベントをゼロから立ち上げることはとても大変であることも痛感しました。この企画を勧めるにあたり、相談にのって下さった朴教授や、教学課の職員の皆様、本当にありがとうございました。